

# 入園案内



こどもの力を信じる

幼保連携型認定こども園

あさりこども園



子育て支援センター  
おくおく広場



## ■保育理念

人生の基礎づくりのお手伝い

## ■保育目標

- 「ひとり」を大切にする保育
- 自然に生かされる保育
- 保護者とともに成長する保育

## ■保育方法

あさりこども園では、個々の発達に応じた教育・保育をしています。この保育を進めていくために、クラス編成を3・4・5歳児、2歳児、0・1歳児クラスに分け、複数の担任が様々な視点から個々に対応できるように話し合いを重ねています。私達の話し合いで最も大切にしていることは、「子ども主体」ということです。日々の様子を細かく観察し、「子どもの発達にとって何が必要なのか？」を見極め、環境を構成しています



## ■保育環境

0・1歳児クラス…月齢の幅が広いため、個々の身体的発達に合わせた環境が必要です。安心して眠れるスペースから、しっかり動けるスペースまで、それぞれの活動が満たせる環境を作っています。



2歳児クラス…単独クラス編成です。この時期、発達に必要な様々な経験をするのが大切になってきます。個々に合わせた言葉かけや丁寧な対応が特に必要になります。発達状況を見極め、環境を整えながら、1年をかけて大きな集団の中で過ごす準備をします。



3・4・5歳児…子どもの発達は様々です。一言で発達と言っても、細かく分かれているため、得意なことや、苦手なことが子どもによって違います。3・4・5歳児が一緒に過ごすことにより、子ども自身が遊びや友達を年齢に関係なく選択出ますし、それぞれの発達に合った環境を意図的に用意することで子ども達の興味・関心を引き出しています。



■園庭…あさりこども園の園庭にはコースがあります。そのコースを巡っていると色々な遊びに出会い、その中から好きな遊びを見つけるといった具合に遊びが繰り返されています。子ども達が日々遊びの中で体験してほしい運動や遊び、経験が可能になる園庭の環境をめざしています。



## ■子どもたちの一日の生活

室内で過ごす時間と外で遊ぶ時間をゆるやかに行き来しながら過ごします。個々の興味や関心のあることに取り組み、ひとりや数人での遊びの時間と、みんなと一緒に楽しむ時間があります。日々の生活リズムを大切にしながら、季節や天気、子ども達の様子に合わせて、時間の流や保育の内容など、その時々の子も達に沿った柔軟さを大切にしています。

## ■一年の主な行事

【春】 入園・進級式・クラス懇談・年長児交流・こどもの日の会  
スポーツフェスティバル・お泊り保育（年長）・交通安全指導  
健康診断・歯科検診・園庭整備作業

【夏】 プール遊び・七夕会・夏まつり・わくわく一年生の会

【秋】 健康診断・歯科検診・ととろの日・体験入園・入園説明会  
年長児交流・わいわいデー（0・1・2歳児）・ありがとうの会  
親子遠足（3・4・5歳児）・園庭整備作業

【冬】 おたのしみ会（3・4・5歳児）・もちつき会（祖父母）  
冬至って何だろう・うどん作り・豆まき会・交通安全指導（年長）  
年長児交流・成長展・ひなまつり会・おわかれ会・新入児説明会・  
卒園式

【毎月の行事】 身体測定・消防訓練・安全点検・誕生会・絵本の読み聞かせ  
みそ汁クッキング（4・5歳児）・もくもくの日（3・4・5歳児）・YOURDAY

## ■保護者参加の行事

入園・進級式 4月1日（新入児保護者）

スポーツフェスティバル5月（全園児保護者） 夏まつり 7月頃（全園児保護者）

わいわいデー9月（0・1・2歳児保護者） 園庭整備作業 5月・9月（全園児保護者）

親子遠足 11月（3・4・5歳児保護者）

おたのしみ会 11月頃（全園児保護者）成長展 2月頃（全園児保護者）

卒園式3月（卒園児保護者）

\*YOURDAY…お子さんの誕生月にご招待します。都合のつく日に来ていただき、お昼ご飯まで一緒に過ごします。お子さんの日々の様子を見ていただき、成長を伝え合ったりして過ごす日です。

\*フリー参観…毎月園と日程を調整しながら随時受け付けています。

## ■ごはん＋みそ汁

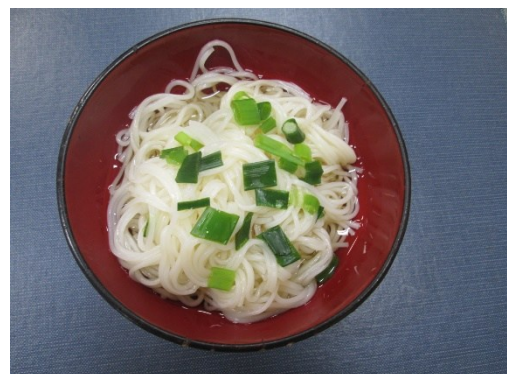
こども園の食事は、「子どもの健康な体、丈夫な体を作るための基礎になる食事」だと考えています。そこで日本人が昔から食べてきた「ごはん＋みそ汁」を基本とした和食メニューにしています。

- お米は毎日こども園で精米し、雑穀を混ぜています。
- 主要な調味料（味噌・醤油・酢）は、国産原料で作った無添加の物を使っています。
- 塩は精製されていないミネラルを含んだものを使っています。
- お茶は子どもが飲むのに適した成分の茶葉を使っています。



## ■おやつ

こども園でのおやつは「第4の食事」と考えています。子どもの小さな胃袋では成長や運動に見合うだけの食事を3回でとることはできません。そのため、おやつを主食のみの手軽な食事と考え、おにぎり・うどん・焼いもなどの穀類を主としたものにしていきます。おやつをこのようなメニューにすることにより、砂糖や油をほとんど使わないというメリットもあります。





## ■食事環境

食欲や成長・発達は、子どもによって違うため、こども園で家庭での様子を伺いながら一人ひとりにあった離乳食作りをしています。

2歳児からは、自分の好き嫌いが分かるようになり保育者に伝えることで、3・4・5歳児でのバイキングに向けて少しずつ自分の食べられる量を知っていきます。



## ■セミバイキング

3・4・5歳児はセミバイキングをしています。おかずは当番さんに食べられる量を伝え、ご飯とみそ汁は「多い・普通・少ない」に盛られた茶碗から、自分の適量を選び、どれが良いか保育者に伝えます。このセミバイキング方式により、子ども自身が自分の食べられる量を理解することや、相手に思いを伝える力を育てる場となるように取り組んでいます。



## ■アレルギー対応

除去食が必要な場合は、主治医の診断を受け「除去食リスト表」へ記入してもらい除去食申請してください。定期的に（原則として半年に1回）主治医に相談していただき、解除時には、保護者の同意書が必要となります

# 保育時間・休園日/一日の流れ 5

## ■開園時間

月～土曜日 7:00～18:00 18:00～19:00 (延長保育時間)

## ■休園日

保育園タイプ……日曜、祝日、年末年始 (12/30～1/3)

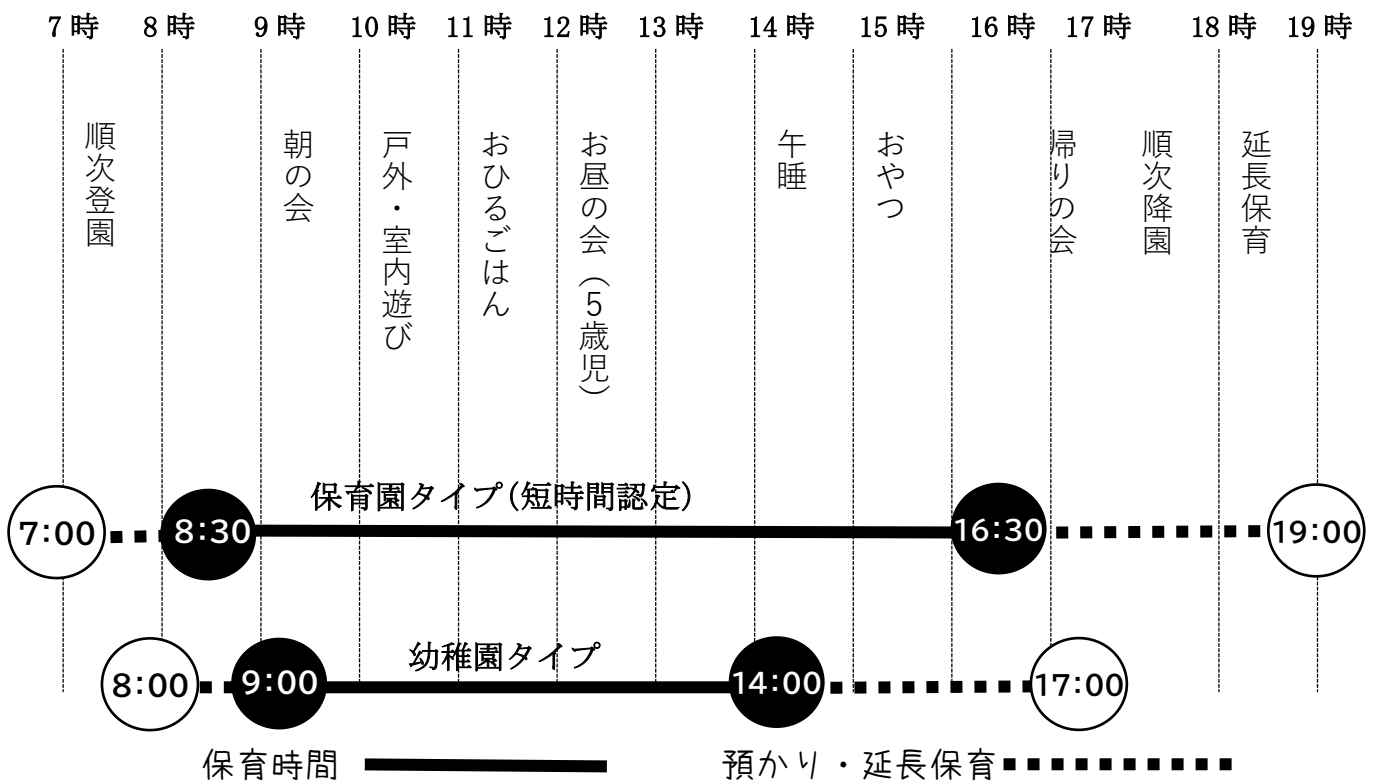
幼稚園タイプ……日曜、祝日、年末年始 (12/30～1/3)

土曜、夏季休園 (8/13～8/16)

冬季休園 (12/28～1/4)、春季休園 (3/29～3/31)

## ■一日の流れ

### 保育園タイプ (標準時間認定)



\* 保育の延長時間を過ぎることは避けたいと考えておりますので、延長保育が必要な場合は事前にご相談ください。





## Q&A 入園について Q&A



何歳から、こども園に入園できますか？

生後 57 日から入園することができます。



仕事をしていなくても預けてもいいの？

お仕事をされていなくても、「1号認定」といって満3歳～小学校就学前のお子さまが利用可能です。まずは園にお問い合わせください。



あさりこども園とさくらこども園は 2 歳児クラスから（満3歳になったら）入園できます。



入園申込の時期はいつですか？

次の年の4月から入園の場合、  
1次受付は11月初めから2週間ぐらい  
2次受付は1月終わりから2月の始めです。  
\*2次受付は、1次申込ができなかった子どもさんが対象です。



あさりこども園では、園の様子を知ってもらう機会を用意しています。

9月上旬 『体験入園』

親子で来年度入園予定のクラスで過ごし、園生活を体験します。

10月中旬 『入園説明会』

園の考え方や、入園に必要な物など説明します。



入園の申込はいつでもできるの？

前の月の 10 日までに市役所へ申込む必要があります。例えば、9月1日から入園したい人は、8月10日までに申込み、手続きが完了すれば入園することができます。



年度の途中で入園を希望されるお子さんについても、1次受付・2次受付の期間に申し込んでください。年度途中で育児休業からの復帰が決まっている場合や、現在妊娠中で出産予定のお子さんも入園希望の対象です。1次受付・2次受付の期間に申し込まれたほうが、入園が決定しやすいです。



入園申込の書類はどこでもらえるの？

書類は、市役所にもあさりこども園にもあります。必要書類を記入して市役所にご提出ください。



